

第21回島根県バレーボール協会中学連盟「指導者の集い報告」

文責：中学連盟理事長

細田 泰久

1. 日時 令和8年2月14日(土) バレーボール大会：13:00～ 総会・懇親会：18:00～

2. 内容

1) バレーボール大会について・・・参加人数 45名

○松江地区、出雲地区、石見地区の指導者でチームを組み、バレーボール大会を行った。22歳～57歳の指導者がプレーしたバレーボール大会。各指導者のプライドをかけた、真剣な戦いが行われた。試合は1セットマッチの総当たりで2周行われた。どの指導者も普段選手たちに指導していることができているのか試されるゲームでした。さすが指導者の皆様方華麗なプレーの連発でした。時にはぶつかりながらパスしたり、ネットを超えないスパイクもありましたが、クイックを絡めた時間差攻撃や両サイドのセカンドテンポからのパイプ攻撃など多彩な攻撃なども見られました。試合の結果は以下の通りです。

松江：3勝1敗(優勝) 出雲：1勝3敗(第3位) 石見：2勝2敗(第2位)

2) 総会・懇親会について・・・参加人数 43名

○場所を変え、中学連盟の総会を行った。来年度のJVA登録や中学連盟の新たな取り組みについて確認を行った。総会後は、懇親会です。県協会名誉会長の挨拶からスタートし、ベテランから若手まで、バレーの話が盛り上がり、あっという間の2時間でした。その後も懇親会はエンドレスに続いていきました。

3. まとめ

○第21回の指導者の集いが無事に終わられたこと、皆様に感謝しております。今回は過去にないくらいの参加者となり、昼の部、夜の部とも大盛況となりました。中学校の教員だけではなく、外部コーチの方や、地域クラブの指導者の方と中学校のバレーボールにかかわる幅広い方の参加があり、また、たくさんの若手の先生が参加し交流することができました。来年度は2月13日(土)を予定しております。たくさんの参加をお待ちしております。

4. 集いの様子





